



ふかや

市議会だより



●9月定例会

- 平成24年度決算を認定 ②
- 交流の新拠点深谷ペース ⑥
- 市政のここが聞きたい ⑧
- 議員全員協議会など ⑮
- ボランティアさん紹介 ⑯

岡部公民館
岡部地区文化祭
(裏表紙参照)

No. 32

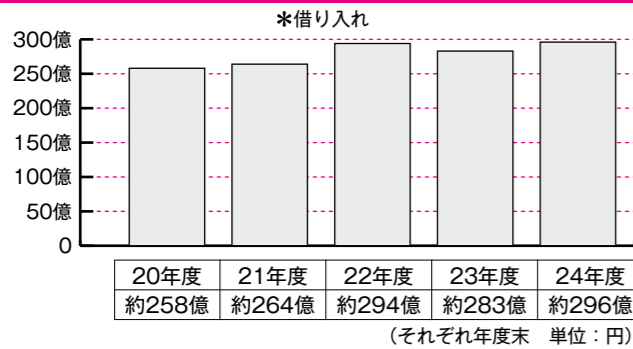
2013.11.1

平成24年度 一般会計歳出総額 455億3,979万円を決算認定

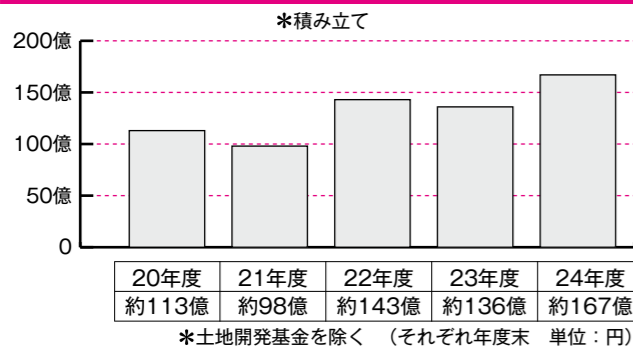
市民サービス向上と 深谷らしさの創出は？

「議会あれこれ」決算特別委員会について審査するために設置される特別委員会です。委員会は議長及び監査委員を除く全議員で構成されます。

地方債残高（一般会計）



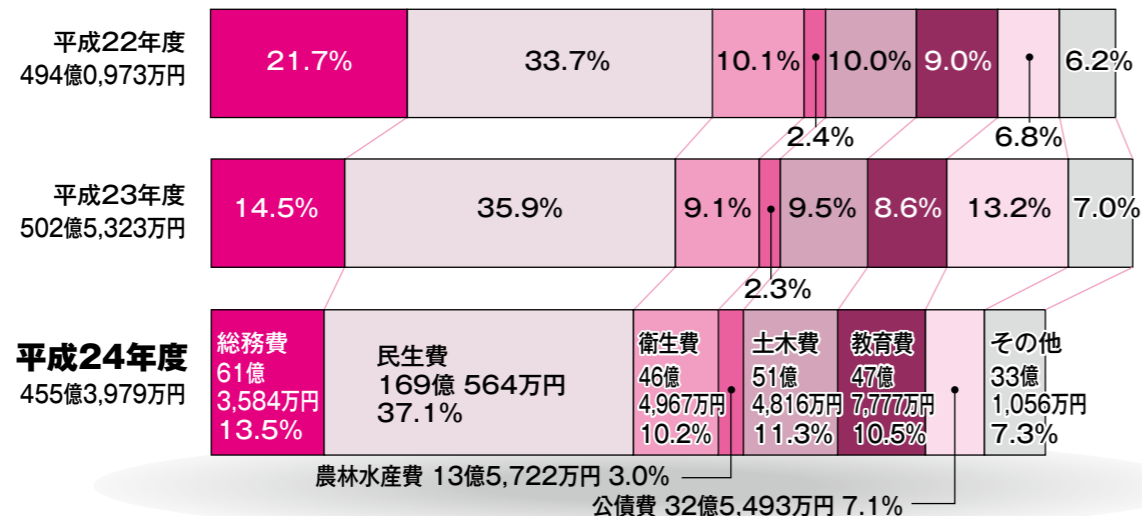
基金残高（一般会計）



市内 29 の小中学校普通教室にエアコンを設置

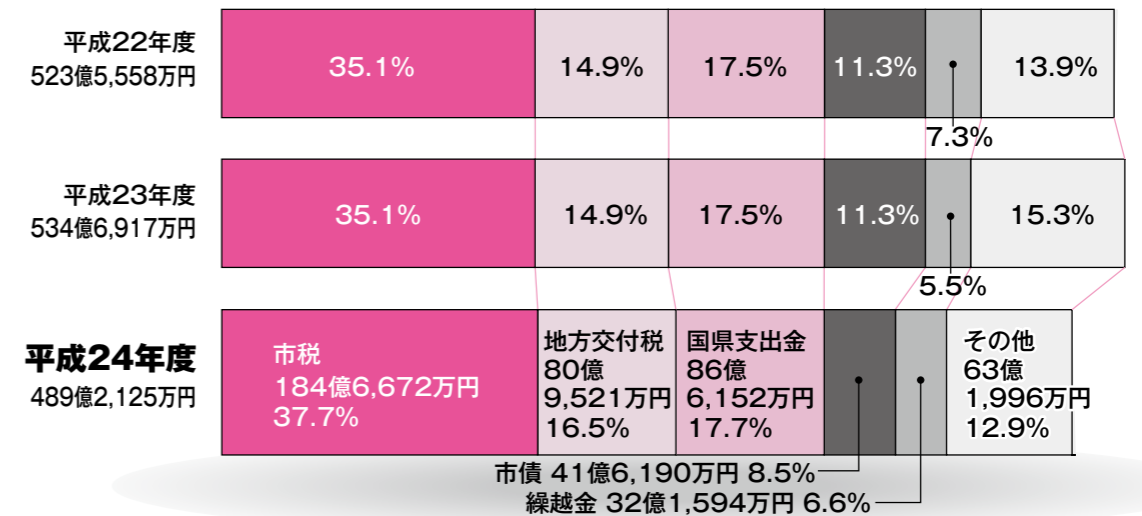
平成25年第3回定例会は9月2日に開会し、25日までの24日の日程で開かれました。
 今議会では、平成24年度決算認定関連議案10件、条例の一部改正10件、補正予算8件、そのほか5件の計33議案が市長から提出されました。また、議員提出議案3件及び請願3件を審議しました。
 議会初日に決算特別委員会が設置され、委員長に仲田稔議員、副委員長に加藤利江議員が選出されました。
 昨年までは各委員会での専門性を生かした分科会方式で審査しましたが、今議会からは全事業を柴崎議長・高田監査委員を除く全議員で審査する全体会方式になり、平成24年度一般会計決算は賛成多数で認定されました。
 主な質疑内容は次ページを参照ください。

歳出



*構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

歳入



*構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

決算特別委員会
—主な質疑—

総務

問 公共用財産のその他の施設で6896平米減になつている、その内容は。

答 武川中央土地区画整理事業で換地処分により普通財産に移管されたことや、普通財産として扱っていた倉庫用地や旧清掃センター用地の一部を事業用地としたことなど、増減した結果6896平米減となった。

問 財政力指数について

答 平成24年度の財政力指数が0.729で、前年比、低下している要因は。

答 税収の減少が主な要因の一つであるが、収入だけの分析では一概に言えない。今後とも自主財源の確保に努めたい。

問 実質単年度収支について

答 実質単年度収支が19億円以上あるが、今後も緊縮財政を続けていくのか。

問 この実質単年度収支だけで判断することはできない。財政力や自主財源比率や公債費、将来の事業等を考慮しながら考えていきたい。

市民産業

問 アリオ深谷内にパスポートセンターを設置して半年経過しているが、利用実績は。

答 平成25年3月末まで、1389件の申請、1287件の交付実績がある。

問 農産物安全安心対策

答 決算額が減少している



問 十分な対策が取れているのか。

答 市内15カ所の畑で残留農薬検査を行ったが、農薬の検出はない。放射性物質については、県で定期的に作物の出荷前に行っているが、基準値以下であり、安全安心である。

問 市税の徴収・滞納対策

答 滞納対策の強化による差し押さえ等の処分を積極的かつ厳正に行ってきた結果である。

問 空き家等の課税対象者が死亡した場合、相続人課税の実態と課税方法は。

答 戸籍を取り、相続権者に相続についての通知を送し、回答に基づき新たに課税をしている。

福祉文教

問 地域いきいきサロンの会場数と実施状況は。

答 平成24年は91か所であり、前年比で3か所増

えている。参加人数は、14934人というところで前年比910人増えている。

問 緊急自動通報装置設置事業

答 65歳以上に対してどのくらいの割合で設置されているのか。



問 こども医療費について

答 中学生の通院医療費は1953万631円と増加した。

問 図書館費

答 一般会計総額に占める図書館費の割合は1%くらいが望ましいと聞いているが、深谷市の0.32%は低

いと思うが。

答 限られた予算のなかで効率的に使う努力をしている。蔵書数は若干ではあるが年々増えている。熊谷市や本庄市の市民一人当たりの蔵書点数と比べてもほぼ同じである。

問 公害防止対策事業

答 調査の内容は。



問 この数値は何に生かされているのか。市民からの問い合わせは。また、条例の制定根拠は。

答 今後の環境基本計画、環境基本条例等の見直し等に生かしていきたい。市民からの問い合わせはないが、

数値については広報等で公表している。また、法令上の規定はない。

問 コミュニティバス運行事業

答 利用者が少ないが。

問 事前予約型に掛かった費用は。

答 現在の契約は平成26年度までとなっている。翌年度からの新運行に向け、利用者が利用しやすい運行方法を検討していく。



附帯決議

(一部抜粋)

1. 協働のまちづくり推進事業について再検討されたい

市民提案制度については、まちづくり振興基金の造成に伴い、基金の有効利用を図る一方策として、平成24年度に導入された。初年度は行政側が課題を提示し、市民に解決策を募集したが、予算化にはいたらなかった。案件については行政側からの提案のみならず、自由度があっても良い。もしくは、地方分権から地域分権への発想から、地域ごとの問題点・解決策を地域ごとの人材と知恵で検討できる地域協議会的な組織体系を構築し、予算の分配を図る体系づくりも有効であると考え。再度、市民提案制度を検討し真に実効性のある協働のまちづくりを推進されたい。

2. 特別土地保有税収入未済額を

早期に決着付けられたい

特別土地保有税は、法定の普通税であり特別の財政需要のための目的税ではない。平成15年度からは新たな課税は停止されている。督促等の処置をとっているが未解決のまま、毎年度の決算で収入未済額として計上されている。早期に決着を付けられたい。

一般会計決算認定について、議会としての意見を附帯決議としてまとめ賛成多数で可決しました。

3. 介護保険認定調査事業について、再検討されたい

介護保険被保険者が介護サービスを利用するためには、要介護認定が必要であり、この訪問調査等にかかる業務を現在市単独事業として行っている。しかし、介護保険の公平性の観点からすれば、介護保険事業として行っていくべきである。については、大里広域市町村圏組合と協議し、負担金等の調整を図り認定調査にかかる事務の移行を進めるか、もしくは介護保険事務のあり方について協議し、市民サービスの低下とならない介護保険事業を行うことを求める。

4. 長期間事業の進展方策構築と

目指すべき都市像について

中央土地区画整理事業は、平成10年度から平成31年度を期間として着手された事業である。平成24年度の前執行率は約63%であり、事業開始から15年経過した事業進捗率は13.1%にとどまり、事業が遅延している。多角的に事業の進展方策等を構築し、早期完成を目指されたい。さらに、この事業の有益性を示すためにも、事業進展と合わせ目指すべき都市像と中心市街地のあり方についても考慮されたい。以上、決議する。

特別会計及び企業会計

●特別会計…特定の事業を行う場合、一般の歳入歳出と区分して経理する会計

Table with columns: 会計名, 歳入, 歳出. Rows include 国民健康保険, 後期高齢者医療, 国済寺土地区画整理事業, etc.

●企業会計…独立採算を原則とし、公共福祉の増進を行う事業の会計

Table with columns: 会計名, 歳入, 歳出. Rows include 水道事業, 下水道事業.

◆9月定例会 議案に対する各議員の賛否◆

Large table showing approval/disapproval of various bills by different political parties and members.

※会派名は、深クは深谷クラブ、共産は日本共産党、彩新は彩新連合です。 ※議長は同数のみ採決に参加します (○は賛成、×は反対、欠は欠席)

「議会あれこれ」附帯決議について「？」…附帯決議とは、法律に基づくものではありませんが、議案が可決された場合、執行上の要望や留意事項等を述べる決議のことです。

産業交流施設条例 (通称 深谷ベース)

設置の目的等があいまいに思える。利用するためのパンフレットはあるのか。
設置目的は市の産業振興を図ることで、市内商工団体や農業団体のPRの場としての利用を考えている。
交流施設の数は。また、どんなイベントで使うのか。
コンテンツ5棟(事務棟、トイレ、貸スペース3棟)を使って、起業を考えている人等への援助や、趣味のサークル、展示等に使えるスペースとされている。

設置に係る費用はどのくらいか。
平成25年度事業だが、この先も続けたいと考えている。工事費については、ハード部分が税込1700万円となっている。
委託先の選定状況は。
国の補助金が起業支援型となっていて、起業10年未満のNPOという限定がある。委託先については、事前に調整したNPOと話し合っている。



深谷ベース

使用料減免について、特別な理由があると認める時とあるが、どういう時か。
目的が産学振興に資することであるため、商工団体、農業団体がその場を活用してPRを行う場合は、減免となる。

後期研修医研修資金 貸与条例の一部を改正する条例

利用時間が午後10時までというのはいかがなのか。
気楽な雰囲気では会議などに使ってもらいたいと思いつつ、午後10時までとした。会議がなければ午後5時で終わる。今年度は国の補助金緊急雇用対策)を使って管理委託するので市の持ち出し金はない。

二年間利用者がなかった制度の、目先を改正しただけで、応募があると思えるのか。
深谷日赤と協議を重ねる中で、今のままで対象者がいないため、大学病院に戻る人にとって魅力的な制度になるよう改正した。金銭的な面や年数延長により、応募があると期待している。

返還義務の免除とあるが、条件を満たさなかった場合の奨学金返還はどの時点で確定するのか。
原則として、返還することより勤務を続けてもらうことが重要であるが、やむを得ない理由で返還ということが起こった場合は、勤められないと分かった時点で、年数に応じた額を一括返還してもらう。

請願の審査結果

請願第19号(採択)
深谷市市歌作成を求め
深谷市市歌作成を求め
深谷市市歌作成を求め

請願第20号(採択)
新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出
新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出

請願第21号(採択)
子どもの保育を受ける権利を保障する観点から子ども・子育て関連三法が施行される事を求める意見書提出に関する請願
子どもの保育を受ける権利を保障する観点から子ども・子育て関連三法が施行される事を求める意見書提出に関する請願

意見書

議員提出議案第8号
新聞への消費税軽減税率を求める意見書
消費税8%、10%いずれの段階でも、新聞への軽減税率適用を求めるもの。
議員提出議案第9号
子どもの保育を受ける権利を保障する観点から子ども・子育て関連三法が施行される事を求める意見書
平成27年施行予定の子ども・子育て関連三法について、急激に進む少子化を食い止めるためにも、国や自治体を中心とした社会全体が子どもの保育を受ける権利を保障していくべきというものである。

条例

議員提出議案第7号
深谷市議会の議員の議員報酬の臨時特例に関する条例
平成25年10月1日から平成26年3月31日までの間、議員報酬月額額の5%を削減するもの。
震災復興の財源に充てることを目的とし国は地方公務員の給与減額を要請。議員報酬については、国から求められてはいるが、深谷市議会では職員だけに負担させるべきではないと減額を決めた。

人事案件

人権擁護委員に
本田 嶺子氏
人事案件
人権擁護委員に
本田 嶺子氏

平成25年度 補正予算

保育園運営事業(私立)

今回補正となった事業の概要と対象人数、一人あたりの金額は。
私立保育園28園の保育士、看護師等職員に対する処遇改善のための臨時特例事業である。対象者は、社会福祉法人の役員となつている園長を除く594人で、補助金額を補助人数で割ると一人あたり月額8100円となる。

橋りよう維持管理事業

深谷市橋梁長寿命計画に基づく計画的な補修・耐震補強の設計委託とのことであるが、今回の補正はその内の何橋になるのか。
深谷市内には905橋あるが、15メートル以上及び緊急輸送道路にかかる89橋について修繕計画の対象として調査をした。今回はこの内の4橋である。

特定財源は来年度以降も見込めるのか。また、今後の修繕計画の見直しは。

特定財源は来年度以降も見込めるのか。また、今後の修繕計画の見直しは。
今回は地域元氣臨時交

救急医療情報システム

救急医療情報システム
アクセス用の情報機器端末の購入とのことだが、設置台数と導入のメリットは。
救急車10台分と指令室に1台、計11セットの購入を予定。タブレット機器の導入は病院への収容時間短縮を図ることが見込まれる。

緊急活動推進事業

緊急活動推進事業
7月に熱中症とみられる症状で児童が搬送されたことを受け検討の結果、設置となった経緯は。
特別教室へのエアコン設置とされたのか。
普通教室、特別教室合わせて94%となる。

基金を積むのはどうしてか?

基金を積むのはどうしてか?
これからの財政運営を考え積むときには積み、使うときには使えるようにするため

一般会計補正予算 21億5,377万円

一般会計補正予算 21億5,377万円
主な事業
道路維持管理事業 1億6,000万円
※悪くなった幹線道路等の補修工事を行う
小学校施設整備維持事業 2億1,179万円
中学校施設整備維持事業 1億1,921万円
幼稚園施設整備維持事業 2,211万円
※特別教室・給食室、幼稚園にエアコンを設置する費用

その他

その他
財政調整基金の積立金↑増
国保会計への繰出金↓減
決算の確定による繰越金↑増

9月定例会 議案に対する各議員の賛否

Table with columns for Party Name (会派名), Member Name (議員名), Proposal Name (議案名), and Voting Result (審議結果). Rows include various proposals like '後期研修医研修資金貸与条例の一部を改正する条例' and '一般会計補正予算(第3号)'.

※会派名は、深谷は深谷クラブ、共産は日本共産党、彩新は彩新連合です。
※議長は同数のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対、欠は欠席)

議案これ「議案についてなまに?」... 議案には、議会の議決が直ちに地方公共団体の意思として成立する条例案や、議会そのものの意思決定に止まる意見書などがあります。

市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧

《通告順》

加藤 利江

- ①高齢者等見守りの取り組みについて
- ②松寿園について
- ③上柴地区の課題について

清水 修

- ①排水路清掃について
- ②市民サービスと施設の管理について
- ③排水路の改修について
- ④企業誘致について

清水 健一

- ①花園IC拠点整備プロジェクト
- ②市民の健康増進について
- ③再生可能エネルギーの普及について

清水 睦

- ①民間学童保育の委託料について
- ②高齢者対策について
- ③深谷駅北口のごみ問題について

馬場 茂

- ①公民館運営について
- ②深谷市国民健康保険について

五間くみ子

- ①子ども・子育て支援について

加藤 温子

- ①決算書一般会計収入未済及不納欠損（合計約20億円）市の対応と対策は
- ②市民の声

村川 徳浩

- ①花園IC拠点整備プロジェクトについて

中矢 寿子

- ①公共施設の改善について

- ②災害に強い街深谷を象徴できるような施設を整備してはどうか
- ③文化財施設管理活用事業について

永田 勝彦

- ①深谷市本田春日丘自治区内の養豚場による悪臭地下水の汚染等の被害
- ②深谷市入口玄関に（右側）在る畠山重忠公像

田嶋 均

- ①市長の政治姿勢について

為谷 剛

- ①行政と市民の協働
- ②学校支援
- ③成果品検査

三田部恒明

- ①障害者総合支援法
- ②障害者優先調達推進法

Q

高齢者等見守りの取り組みについて

A

地域住民と行政が連携した「地域支え合いマップづくり」を進めている

加藤 利江

地域支え合いマップはなぜ必要なのか。市内202ある自治会の中で支え合いマップが出来ている自治会はいくつあるのか。

現在のところ186自治会でマップが完成している。

個人情報問題に対して市はどのように考えているのか。

適切な個人情報の取り扱いを行うことが重要であると考えている。

災害時等要援護者が平成24年度末で2825名いるが、その中で支え合いマップに載せている人数は。

平成25年8月末現在の災害時等要援護者名簿の登録者数は、3238人であり、全員をマップに記載している。

民生委員の役割と現状について。

支え合いの活動を各地域で展開するうえで、ボランティアや地域住民などの必要な支援を組み合わせるコーディネーターの役割を期待している。

松寿園について

今後も現状のまま運営するのか。

当面は現状の施設のまま運営を



松 寿 園

上柴地区の課題について

教育センター跡地の利用について。東都医療大学へ有償貸与する方向で協議を進めたい旨の回答をした。

Q

排水路の清掃活動で限界を越えた場所があるが対策を

A

負担軽減のため管理方法を研究し地元と協働で進めたい

しみず 清水 修 おさむ

川本地区で毎年行われる排水路清掃で大人の背丈を越える雑草や雑木、また急勾配な法面など、安全面で市民の活動として限界を越えている、対策を。

アウトレットモール誘致を核とする開発計画について

市の現状は、中心市街地や地域の小売店の停滞、及び仕事がなく困っている中小零細業者の支援、又、交通弱者の足の確保などが大きな課題である。雇用や地域経済の活性化をいうのであれば、なぜ、大規模開発に市民の血税を投入するのか。

アウトレットモールの誘致は、主財源の確保と雇用の創出、又、多くの来場者を市内に呼び込み、観光や農業の振興事業との相乗効果によって地域経済の活性化を図るものである。

アウトレットモールのある佐野市や入間市、軽井沢町などでは、来場者を市内に呼び込むのが大きな課題になっており、地域経済の活性化になっていない。「大きな経済波及効果を生み出す」と言っているが、その根拠は。

本事業は、まだ構想段階である。



推定来場者650万人を、どう市内及び中心市街地に呼び込むのか。

エリア内に情報発信機能を持たせるなど、様々な市内誘導策が行われるよう、関係団体と協議していく。

予想される経済浮揚効果を市全体に波及させる方法は考えているのか。

経済浮揚効果のうち、税の増収分は、市民の安心安全はもとより、福祉や教育の充実のために活用していく。

渋滞が予想されるが、車でのアクセスや公共交通整備は考えているのか。

地元住民の日常生活に支障をきたさないよう、周辺道路の拡幅や交差点の改良などを検討していく。

市民の健康増進について

市民の健康寿命が県平均を下回っているが、対策を考えているのか。

介護を要する期間を短くし、健康で生活できる期間を伸ばすために、世代に応じた幅広い対策を推進していく。

健康で長生きをしたいというのは万人の願いである。具体的な事業は。

市民の健康増進への気運を高める

Q

アウトレットモール誘致での、最終目標は何か

A

交流人口を増やし、最終的には定住人口を増やしていく

しみず 清水 健一 けんいち

ため、各種健診や健康づくり、食育イベント等に参加した際にポイントを取得でき、ポイントに応じて特典が受けられるような（仮称）健康マイレージ事業等の取組みを検討している。



再生可能エネルギーの普及について

農地に太陽光発電が設置できるようになったが、市の対応は。

営農を継続し設置を希望する農家に対して、積極的に助言・指導を行っていく。また、広報活動にも力を入れていく。

Q

民間学童保育委託料の基本分を増額できないか

A

子ども・子育て新制度や近隣の動向を踏まえ検討する

市では国県の基本的補助に加えて単独で補助金が加算されているが、各民間学童保育施設では安定的な運営に必要な財源としては充分とはいえない。現状の深谷市放課後対策事業委託料基本分を増額できないか。

現在、増額は考えていない。子ども・子育て新制度や近隣の動向を踏まえ検討する。

子ども・子育て新制度で補助金が減額されることはないか。

原則としては、減額はない。



深谷駅北口バス停

深谷駅北口のごみ問題について

深谷駅北口の青洲広場とバス停のグレーニングにたばこの吸い殻が目立つ。どのように対応するのか。

健康増進法の施行にともない青洲広場及びバス停の灰皿を撤去した。今後は職員による巡視を増やすなど、適正な管理に努める。

しみず 清水
むつま 睦

Q

公民館有料後の利用状況はどうなっているのか

A

有料化前と比べて、大きな変化はない

平成24年度の利用件数が、平成23年度より6公民館で減となっている。又利用者数も7587人減となっている。考えられる理由は何か。

12公民館において6公民館の利用件数が減少しているが、全体では48件の増加となっている。減の主な理由は登録団体の減少、構成員の高齢化に伴う利用回数の減少等が考えられる。

しばば 馬場
しげる 茂

特定健康診査等実施計画は、予定通り進んでいるのか

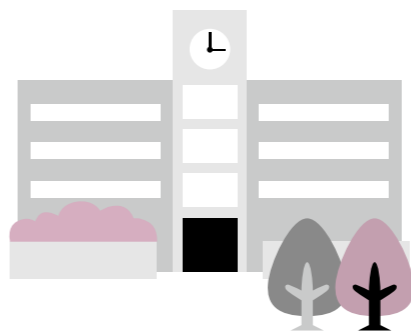
外来の診療費が平成20〜23年度で、県内市町村平均と比べて一人当たり約5千円多い、考えられる理由は何か。

入院なども含めた診療費全体としては大差ない。外来の診療費に関しては、年間に医療機関を受診する件数が多く一件当たりの診療費も県内市町村平均と比較すると高くなっている。

市民の健康、医療費削減の為に「日本一長寿の市」を目指すべきでは。

有料化前と比べて使用料は増えているのか。

使用料は平成22年度81万円、平成23年度は10月から有料化となり約1134万円、平成24年度は約1540万円となっている。



〈一般質問記事の掲載は、通告順です。〉

Q

子ども・子育て環境を新制度施行に合わせてさらに充実を

A

本市の課題を解決しつつ、環境整備に努めたい

ごま 五間くみ子

子ども・子育て新制度のスタートにあたり、本市の目指すよりきめの細かい子ども・子育て環境の未来像とは。

現在はつきりとした未来像はないが、よりきめの細かい子ども・子育て環境づくりの中身を具体化し実現するために、深谷市の実情に即した支援計画を策定し、その中で示していきたい。

目標の達成に向け市が取り組むべき課題、方策や方向性については。

課題解決のために、国が示す3つのポイントを踏まえ、幼児期の学校教育や保育、子育て支援などに関するニーズ調査を実施する。その結果には、本市特有の課題も出てくるのが考えられる。それらを充分検証し本市が取る方策、方向性を定めてまいりたい。

庁内において現在課題とも思える内容において協議する場はあるのか。

所管することも未来部、教育委員会、そして、企画財政部でプロジェクトチームを作り協議を進めている。具体的な深谷モデルのようなものは検討されているのか。

後期基本計画の新規事業として

（仮称）ふかやこども園を位置付けた。平成29年度までには認定こども園のモデル園として創設する方向で現在検討を進めている。

本市の特徴である公立幼稚園の今後のあり方について、統廃合等も含め方向性を出すべきと思うが。

園舎の老朽化等様々な問題を抱えており、プロジェクトチームで検討を重ね方向性を出していきたい。

子育てをめぐる課題の解決をめざします



こうした課題の解決に向けて、「子ども・子育て支援新制度」では、次の取り組みを進めます。

内閣府ホームページより

Q

ふっかちゃん誕生。市財政への反映効果は

A

「ふっかちゃん基金」に呼びかけていく

かとう 加藤
あつこ 温子

ふっかちゃん効果と経費支出は。

市の情報発信、イメージアップ、知名度向上に貢献。24年度グッズ売上約7000万円の経済効果あり。市内外、来客増による飲食、交通利用にも波及。市財政への反映効果は、グッズ販売申請者307件、「ふっかちゃん基金」に売上の1%を呼びかける予定。諸経費は、ねぎジェット号のラッピング費用、着ぐるみ等で300万円支出。

目標1位、取り組みとその効果は。

市民・企業・小中学校訪問し投票を啓発。ファンクラブ結成等強力にPRしてゆく。クマモンのグッズ売上293億円、1位効果は非常に大きい。

24年度決算 滞納額約20億円

深谷市一般会計歳入決算額、約489億円、この額に入らない収入未済と不納欠損合計、約20億円（消防費支出額が多い）その中で市税分約15億5千万円、負担金、保育園及び学童保育室保護者負担金、約8633万円。内訳と滞納対策及び不納欠損者公表は。

(1) 市税分 約15億5,000万円の内訳		(2) 負担金中、幼稚園(公立、委託分)・学童保育室 保護者負担金 約8,633万円の内訳	
	収入未済額 (滞納)	収入未済額	不納欠損額
個人市民税	5,398人	約2,011万円	約348万円
	5億8,530万円	約4,157万円	約1,306万円
法人市民税	136法人	約563万円	約248万円
	3,432万円		
固定資産税	2,488人		
	7億1,879万円		
都市計画税	4件		
	3,182万円		
特別土地保有税	1,777人		
	2,650万円		
軽自動車税			

滞納対策は ①滞納金付加：納期限翌日から発生1ヶ月の間4.3%、1ヶ月を越えたと14.6%を課す。 ②預金、債権・不動産等財産の差押え及び不動産の公売。不納欠損者の公表開示はない。

〈議案あれこれ〉「一般質問ってなあに?」... 議案質疑とは別に議員が市の行政全般にわたる執行部側に対し自由に質問できるものです。9月議会では13人の議員が質問をしました。

Q

特定の事業者に対する36億円の税金投入はどのようなのか

A

賃貸料収入と税の増収分で全体事業費も十分回収可能

むらかわ
村川 徳浩

問 撤退する可能性や思ったほどの経済効果がなかった場合を考えると、市はリスクを減らすことを考えるべきだと思うが。

答 財務力や経営力や実績を基に公募で企業を選びたい。リスクを減らす努力をしていきたい。

問 アウトレットは基本的には営利目的の企業なので、民間ゾーンの土地造成にかかる12億円は負担してもらおうべきなのではないか。

答 アウトレット誘致は手段であり、目的は観光と農業振興施策の展開による市内経済の活性化である。民間業者によるアウトレット単体の事業では農林調整などの法手続き上の課題を解決できない。

問 アウトレットの事業者を公募、となっているが、公募しても応募者がいないといったリスクを回避するために最初に公募することはできないか。

答 土地が用意できていないところに事業者が応募することはない。

問 アウトレットに18ヘクタール、公共ゾーンに8ヘクタール16億円必要な



根拠は。

答 アウトレットの規模は安定的な運営及び事業継続性の確保並びに代表的なアウトレットの平均値を基に算出した。公共ゾーンは観光・農業振興施策を展開していく上で必要な規模とした。

Q

公共施設の改善（駅南口にエスカレーター設置を！）

A

構造上の問題があり設置は非常に難しい

なかや
中矢 寿子

問 深谷駅北口には屋根の付いたエスカレーターがあるが、南口にはない。また、エレベーターはあるが、分かりづらい。北口にあるものが南口にならないのは公平性に欠ける。計画はあるが、まだ設置してないのか、設置はしたいができないのか。その理由を知りたい。

答 利用しやすいように案内標識等の設置など改善していきたい。

問 災害に強いまち深谷を象徴できるよつな施設整備をすべきでは！

答 災害が比較的少なく安心で安全な場所ということで、深谷市に施設誘致を働きかけていくのは難しいと考える。

文化財施設管理活用事業について

問 ホフマン輪窯は国の重要文化財であるが、外壁がみすぼらしく修繕が必要と考える。今後の修繕や活用の計画について聞きたい。

答 ホフマン輪窯を含め旧煉瓦製造施設は老朽化が著しく、修繕が必要な状況であるが、修繕は国、県との協議が必要である。年内に保存活用計画策定検討委員会を立ち上げ、計画を来年度までにまとめ、それに基づき修繕と維持管理、活用を行っていく。



深谷駅南口

Q

深谷市本田春日丘自治区内の養豚場の悪臭に苦慮

A

深谷市及び埼玉県は、市民の困窮解消に対応

ながた
永田 勝彦

問 深谷市本田春日丘自治区内の養豚場による悪臭汚染等の被害により周辺住民は深刻な悪影響を恒常的継続的かつ日常的に強いられている。当該養豚場は平成10年開設に際し、同年6月14日付「確約書」を旧川本第6区第10区正副区長4氏と立合人昭和地所株式会社社長、当時の川本町長、町議会議員の2氏と締結している。「確約書」を反故にする行為は許されず市の標榜する市民の安心安全快適な生活を守るため、市の取り組みを求める。

問 臭気等の際はただちに連絡をもらいたい。至急対応していく。

問 臭山重忠公の来歴を記した碑文を添えては

答 深谷市庁舎玄関前にある臭山重忠公像に来歴を記した碑文を添え市民に知仁勇に秀でた郷土の鎌倉武将を身近に感じてもらいたい。

問 郷土の偉人として碑文を設置する方向で検討していく。

問 平成10年の開設に際して「確約書」も締結され、当時の川本町が立合人となっている。市としては埼玉県と地元との調整役として対応していく。

問 深谷市内に臭気に対する苦情が数件あるようだが、発生元と考えられる個人や企業の臭気に対する対応に特段の努力の様子を考慮、付近住民は理解し折り合っていると思われる。しかしながら本事件はコンプライアンスの欠如かも知れない。迷惑を及ぼさないという基本的な態度を持ち合わせないのかもしれない。臭気根絶を希求する。



市役所玄関前 臭山重忠公之像

Q

市のインフラ整備計画及び企業誘致の進捗状況は

A

（本人の意思により記載なし）

たじま
田嶋 均

問 自主財源比率が50%、歳入における税率が高いとは言えない（県下40市中39位）深谷市の厳しい財政運営の下で、市長が9月定例会記者会見で「ソフトからハードへ」と方向転換した真意と具体的施策、財源の裏付けは。

答 都市基盤整備・農業基盤整備を念頭に、深谷市の将来に向けての事業を行う。特定の事業の公表は控える。また統廃合も含む公共施設の適正配置にも取り組んでおり、従来通り健全財政を維持していく。

問 高崎線の立体交差に48億円、スマートインターに25億円、さらにアウトレットに多額な税金投入や新庁舎建設、中央土地区画整理事業など大規模事業が議会でも話題になっている。スマートインター周辺の企業誘致計画が、従来の説明とは異なり日大所有の土地整備費用百億円云々で先送りの様相をきたしているが、現状認識は。

答 候補地が丘陵地で造成費が多額なため再検討している。

問 川本地区の工業団地は県企業局が候補地として選定した経緯があるが、



Q フィックス・マイ・ストリート・ジャパンの活用を検討を

先進事例等踏まえつつ研究を進めていく

ためがや 為谷 剛

「フィックス・マイ・ストリート」の目的は、市民と行政が協力して街の課題を解決することである。市民がアプリに投稿することで、行政は人手を...

材料費等を助成するような対応ができるか。既に学校予算で原材料の購入を行い、学校応援団などへ提供し、作業の...

市民と行政の協働という観点では現在、千葉市においてその可能性や仕組みの検討を行うことを目的として、...



学校応援団の取り組み

市町村「基幹相談支援センター」は任意での設置で市町村に委ねられているが、相談支援事業者間の連絡調整や関係機関の連携支援を行い相談支援...



Q 障害者総合支援法、市町村基幹相談、支援センター設置について

大里自立支援協議会等で設置方法や事業内容の検証を行っていく

みたべつねあき 三田部恒明

自立支援法及び障害者総合支援法への改正の動向の中、現行の相談支援体制について確認を。

障害者優先調達推進法への取り組み 本年4月施行の障害者優先調達推進法に基づき深谷市の体制構築は...

後期高齢者医療補正予算

後期高齢者医療被保険者に対し、肺炎球菌ワクチン予防接種費用の助成を開始するにあたり、補助金や周知に必要な諸経費を補正予算で計上する。

予防接種費用を4000円補助することとだがすべて市の負担か。 広域連合から1人あたり4000円の半額の補助を受けている。

見込んでいるが、それを越えた場合は。 人数について事前に申請しているものなので、今の時点で追加についてはわからない。

1 掲示を予定しているようだが、高齢者1人1人にパンフレット配布の予定は。 広報、ホームページ、公民館だよりでの周知を行なうため、個々への配布は考えていない。

補助金による助成を受けている自治体は県下どのくらいあるのか。 平成24年度は44市町村が実施し、40市町村が補助を受けている。

予防接種の補助回数は。 生涯1回限りというところで、補助は1回である。

議員全員協議会

花園IC拠点整備プロジェクト

一昨年8月、議員全員協議会において説明のあった花園ICまちづくりジャンクション構想が標記プロジェクトとして始動したとの報告がありました。

光と農業を軸に市内経済の活性化を図り、県北西部地域全体の発展を目的とし、本プロジェクトを実施。



継続的な自主財源の確保と自立性の維持のため、観

- 概要
*場所 黒田及び永田地区
*面積 28ヘクタール
*概算事業費 36億円

- その他報告事項
*群馬県富岡市との友好都市提携協定締結について
*深谷市AED普及促進計画について

主な行事 (平成25年7月～9月)

Table with columns for month (7月, 8月, 9月), day, and event content. Includes dates like 9/5, 9/9, 9/10, 9/11, 9/12, 9/13, 9/17, 9/18, 9/19, 9/25 and various events like '議員クラブ視察', '環境都市委員会', '総務委員会'.



12月定例会の日程のお知らせ
11月25日▶12月13日

平成25年12月定例会は次の日程で午前9時から開催する予定です。

11月25日(月)	開会・議案説明
26日(火)	議案説明
28日(木)	議案質疑
29日(金)	//
12月2日(月)	環境都市委員会
3日(火)	総務委員会
4日(水)	市民産業委員会
5日(木)	福祉文教委員会
9日(月)	一般質問
10日(火)	//
11日(水)	//
13日(金)	討論・採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。
詳しい内容は議会事務局(市役所3階)までお問い合わせください。
●TEL 048 (574) 6662
●FAX 048 (574) 6673

議会インターネット配信

議会中の生中継・録画配信

<http://www.fukaya-city.stream.jfit.co.jp>

編集委員会

委員長	五間くみ子
副委員長	村川 徳浩
委員	清水 修
委員	清水 睦
委員	中矢 寿子
委員	武井 伸一
委員	加藤 温子
委員	加藤 利江
委員	倉上 由朗
委員	新井 清

ボランティアさん紹介

ここでは市内で活動されているボランティアさんを紹介しています。

「動物愛護ボランティア ふれ愛の会」のみなさん



動物愛護ボランティア
ふれ愛の会

会長 菅原 千恵子
すがわら ちえこ

当会は、埼玉県のアニマルセラピー事業計画に伴い、埼玉県動物指導センターと連携した協力団体として設立し、県北地域を活動範囲として障害者施設や児童養護施設、学校、老人介護施設などをふれあい犬を連れて活動を実施しています。
活動時間は45分程度ですが、動物との関わりとふれあいが、人の心の孤独やストレスを癒してくれる効果があるといわれ、皆さんから喜ばれています。

【表紙の写真】

昨年11月3日、4日に岡部公民館、B&G海洋センター、老人センター岡部荘を会場に開催しました文化祭の二コマです。
写真は、岡部菊花愛好会による菊の展示風景です。今年は、11月9日(土)、10日(日)の2日間にわたり21団体の参加により開催いたします。各団体の作品展示をはじめ、芸能発表、社交ダンス発表や音楽祭等を開催します。多くの方の来場をお待ちしております。



編集後記



9月議会では、決算特別委員会を設置し、深谷市で昨年一年間どのようなようにお金が使われたかについて審議しました。
議会の使命の一つには、行政運営が、すべて適法・適正・公平・民主的になされているかどうかを監視することです。
今後も議会と市民のみなさんの距離が少しでも縮まるように、議会だよりの編集・発行に努めてまいります。

清水 睦